

2025 年 6 月 2 日

三菱ロジスネクストと愛知機械テクノシステムが販売協業開始

～無人搬送の複合システムによるトータルソリューションを強化～

三菱重工グループの三菱ロジスネクスト株式会社（社長：間野 裕一、本社：京都府長岡京市、以下、三菱ロジスネクスト）と愛知機械テクノシステム株式会社（代表取締役：伊藤 賢一郎氏、本社：名古屋市、以下、愛知機械テクノシステム）は、6月2日よりAGV（Automated Guided Vehicle：無人搬送車）のブランド「CarryBee（キャリビー）」に関する販売協業を開始します。

この協業により、三菱ロジスネクストは小型 AGV と無人けん引車を取り扱うことで品ぞろえを拡充し、両社協業のもと、無人搬送の複合システムによるトータルソリューションを提案していきます。



■販売協業の概要と狙い

全国の工場・物流倉庫における人手不足は社会問題化しつつあります。人手不足の解消に不可欠な、無人化・省人化機器に対する市場ニーズは一層高まると同時に多様化し、一つのソリューションの提供だけではお客様の物流課題を解決することが困難となっています。このような状況を踏まえ、より多様な搬送の自動化ニーズに応えるため、三菱ロジスネクストと愛知機械テクノシステムは、小型 AGV のトップブランドである CarryBee シリーズの販売に関する協業を開始することにしました。

三菱ロジスネクストは、国内約 400 拠点に及ぶ広範な販売ネットワークを有し、AGF（Automated Guided Forklift：無人フォークリフト）や AGV などの製品を通じて、主に 1 トン以上の重量物のパレット荷役や搬送作業の無人化に貢献してきました。一方、愛知機械テクノシステムの CarryBee シリーズは、搬送できる重量が 1 トン以下の低床タイプを中心に、屋外走行タイプなどをラインアップしているほか、さまざまなオプションにより、きめ細やかに自動化ニーズに応えます。

この両社の協業により、三菱ロジスネクストが販売窓口となって、CarryBee シリーズを提供していきます。三菱ロジスネクストは自社にない商品レンジを補完することでお客様に幅広い物流ソリューションの提供が可能となり、お客様が抱える人手不足という社会課題の解決に貢献します。

また、三菱ロジスネクストと愛知機械テクノシステムは、CarryBee シリーズのみならず、その他の協業の可能性についても協議していきます。

なお、三菱ロジスネクストの AGF「PLATTER Auto」と、愛知機械テクノシステムの CarryBee は、三菱重工業が横浜製作所内で運営する、ものづくりの共創空間「Yokohama Hardtech Hub（YHH）」内の実証施設「LogiQ X Lab（ロジックス・ラボ）」において、物流自動化ソリューションのモデルケースとして採用されています。



三菱ロジスネクストのAGF「PLATTER Auto Hタイプ」



愛知機械テクノシステムのAGV「CarryBee」

■三菱ロジスネクストについて

三菱ロジスネクストは倉庫から工場、港湾まであらゆる物流シーンをカバーする総合物流機器メーカーです。三菱重工グループの物流機器事業を担当し、2017年に京都府長岡京市を本社として発足しました。国内外で事業を展開しており、従業員数は約11,000名、売上高は約6,656億円（2025年3月期）、うち70%以上（同）を海外が占めています。バッテリー式やエンジン式フォークリフト、無人搬送システムなどハードとソフトの両面から「安心・安全」「自動化・自律化」「脱炭素」をキーワードに、さまざまなお客様のニーズに応えるソリューションを提供しています。事故のない安全な物流現場を実現するために物流機器の安全機能を充実させ、最先端のAGF（無人フォークリフト）やAGV（無人搬送車）などの省人化システムを通じて自動化を推進、また環境性能の高い製品ラインアップを取りそろえることで物流現場が抱える課題を解決し、持続可能な社会の構築に貢献しています。

URL：<https://www.logisnext.com/jp/>

■愛知機械テクノシステムについて

愛知機械テクノシステムは、設計開発から販売、アフターサービスまで一貫して手掛けるAGV・AMRの専門メーカーです。1998年に愛知機械工業の子会社として名古屋に設立され、以来、自動車業界をはじめ、住宅機器、食品業界の生産工場や物流センター向けなど、国内外の多様な業界に向けてCarryBeeブランドで製品を展開しています。自動車業界で培った技術を基に、独自のAGVシステムの開発に取り組んでおり、主力製品の低床シリーズをはじめ、屋外走行対応タイプ、物流センター向け台車搬送タイプ、食品工業向け等の防水仕様タイプ、多関節ロボットとの連携機種など、先進的な製品を提供しております。豊富な納入実績と柔軟なカスタマイズ対応により、設計段階からの最適なシステム提案と運用支援を実現します。愛知機械テクノシステムは、今、社会が直面する人手不足という課題に対し、AGVによる自動化技術を通じて積極的に取り組み、解決の一翼を担うことで貢献してまいります。

URL：<https://www.aiki-tcs.co.jp/>

以 上

担 当 窓 口：三菱ロジスネクスト株式会社